

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は、2021年日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

2. 練習について

「12. 練習会場使用上の注意事項」、「13. 練習会場使用日程」に基づき練習することができる。練習に際しては、競技役員の指示に従い、安全に留意して実施すること。

3. 招集について

- (1) 招集所は、メイン競技場第3ゲート（1500mスタート地点）の外側に設ける。ただし、円盤投・ハンマー投は第2競技場にて現地招集とする。
- (2) 種目別招集開始時刻・完了時刻は、プログラム記載の競技日程のとおりとする。
- (3) 混成競技の第2種目以降については、混成競技者控室に待機し、トラック競技は競技開始15分前までに、フィールド競技は競技開始30分前までに、混成競技係の誘導で競技場所に集合する。
- (4) 招集の方法
 - ① 競技者は招集所で競技役員の点呼を受けること。その際、アスリートビブス・スパイクピン・靴底の厚さ・商標の点検を受けること（商標については競技会における広告及び展示物に関する規定参照）。なお、代理人による点呼は認めない。
 - ② 2種目同時に出場する競技者は、第1種目の招集完了時刻30分前までに所定の「2種目同時出場届」（用紙はTICで配布）に記入し、TICに提出すること。なお、当該競技者でトラック競技が先に開始される場合は、トラック競技終了後、ただちにフィールド競技の競技場所に移動し、担当競技役員に申し出る。またフィールド競技の途中でトラック競技に出場する競技者は、競技開始前に担当競技役員にその旨を申し出ること。
 - ③ 棄権する場合は、招集完了時刻の30分前までに「欠場届」（用紙はTICに準備）をTICに提出する。また、招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなし処理する。

4. アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは交付された大きさのまま、胸・背に確実に付ける。ただし、走高跳・棒高跳は胸または背中どちらか一方、走幅跳・三段跳は胸だけでもよい。
- (2) トラック種目では、腰ナンバーカードを左右の腰後方に付ける（配布は招集所で行う）。
- (3) 競歩競技においては、招集所で配布する特別アスリートビブスを使用し、胸・背に付ける。

5. 競技場への入退場について

- (1) 競技場への入退場は、すべて係員の誘導による。
- (2) トラック競技出場者はフィニッシュライン到着後、第2ゲート（フィニッシュライン前方）から退場する。
- (3) トラック競技出場者の衣類は、係員が第2ゲート付近に運搬する。（リレーにおいては、400mRの最終走者以外の衣類は運搬しない）
- (4) 第1位から第3位までの入賞者は、競技役員の誘導によって入賞者控所に入る。第4位から第8位までの入賞者は、TICで賞状を受け取る。

6. 競技の抽選並びに番組編成について（レーン順・試技順）

- (1) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、主催者が抽選で決定し、プログラム記載の競技者ナンバーの左に数字で示す。
- (2) トラック競技の準決勝以降の組み合わせ及びレーン順は、番組編成・記録速報所に印刷物で掲示する。
- (3) トラック競技で次のラウンド進出者を決める際に、同記録があったときは、0.001秒単位で着差判定をして進出者を決める。それでも決定できないときは同成績とし、抽選により進出者を決める。（WA競技規則TR21）

ただし空きレーン、もしくは走路に余裕（スタート時に1列で整列できる場合）がある場合は、（800mは複数割当て可能。1500m、3000mはオープンレーン）同成績者は次のラウンドに進むことができる。

- (4) 抽選が必要になった場合は当該競技者にアナウンスで連絡し、大会本部（正面スタンド1階）で当該競技者あるいは代理人により抽選を行う。なお、アナウンス後15分を経過しても当該競技者あるいは代理人が大会本部に来なかったときは、主催者が代行する。

7. 競技について

(1) トラック競技について

- ①WA 競技規則 TR16 により、不正スタートをした競技者は1回で失格とする。
- ②スタート時の不適切行為については、WA 競技規則 TR16 を適用する。
- ③競技運営上、以下の種目に制限時間を設ける（以下の時間を越えて次の周回に入れない）。

男子 10000m	35 分	女子 10000m	43 分
男子 5000mW	27 分	女子 5000mW	32 分

(2) フィールド競技について

- ①フィールド競技の競技場内での練習は、すべて競技役員に指示に従うこと。フィールド競技の練習は、原則2回とする。棒高跳の練習はゴムバーを使用する。
- ②跳躍及びやり投の競技者は、助走路の外側（走高跳は助走路内）に主催者が用意したマーカーを1つ置くことができる。使用するマーカーは現地において競技役員が渡す。
- ③棒高跳の競技者は、あらかじめ支柱の位置を所定の「アップライト申告書」（TICに用意）に記入し、招集時に競技者係に提出すること。
- ④走幅跳と女子三段跳は、メインスタンド側A・Bの2ピットで行う。4回目以降の試技もピットを変えずに行う。男子三段跳はバックスタンド側ピットにおいて1ピットで行う。
- ⑤三段跳の踏切板は 男子 13m、女子 10m の位置に設置する。
- ⑥走高跳・棒高跳決勝のバーの上げ方は、最後の一人になり、優勝が決まるまで次のとおりとする。（ただし、気象状況等によっては審判長によりバーの上げ方を変更する場合もある。）
また、第1位が同成績の場合、順位決定試技のバーの上げ下げは、走高跳では3cm、棒高跳では5cm単位とする。

種目		練習	1	2	3	4	5	6	以降
走高跳	男子	1.85 2.00	1.90	1.95	2.00	2.03	2.06	2.09	競技者が最後の一人になり優勝が決まるまで、3cmずつ上げる。
	女子	1.45 1.60	1.50	1.55	1.60	1.65	1.68	1.71	
棒高跳	男子	4.30 4.80	4.50	4.70	4.80	4.90	5.00	5.05	競技者が最後の一人になり優勝が決まるまで、5cmずつ上げる。
	女子	2.80 3.30	3.00	3.20	3.40	3.50	3.60	3.65	

- ⑦混成競技の走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。

種目		練習	1	2	3	4	5	6	以降
走高跳	男子	1.45 1.80	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.73	以後3cmずつ上げる。
	女子	1.25 1.50	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	
棒高跳	男子	2.60 3.60	2.80	3.00	3.20	3.40	3.50	3.55	以後5cmずつ上げる。

(3) リレー競技について

- ①リレーに出場するチームは、オーダー用紙（用紙はTICに準備）を各ラウンドの第1組の招集完了時刻の1時間前までにTICに提出すること。

②リレー競技における使用マーカーは主催者が用意し、招集所にて配布する。ただしマーカーの除去については使用したチームが行うこと。

(4) 抗議について

①抗議は、WA 競技規則 TR8 に定められた時間（大型スクリーン表示時刻を基準とする）内に競技者自身または代理人が、次のラウンドがある場合は 15 分以内に、それ以外は 30 分以内に TIC の担当総務員に口頭で申し出ること。審判長が再度検証し、担当総務員をとおして裁定を伝える。

②審判長の裁定に不服の場合は、「上訴申立書」（TIC に準備）に記入の上、預託金 10,000 円を添え、審判長裁定から上記同様の決められた時間内に TIC に申し出る。「上訴申立書」による抗議裁定の結果は、担当総務員をとおして伝える。なお、預託金は、抗議が却下された場合は返却しない。

(5) 助力について

①競技者が競技場所を離れる場合は、競技役員に申し出ること。

②ビデオ装置、音楽プレーヤー、トランシーバー、携帯電話、スマートフォン、その他の電子機器を競技場内に持ち込んではいない。

③助言または映像機器の視聴は、競技運営並びに他の競技者の競技の妨げにならない範囲で、コーチングエリアに限り認める。ただし、映像機器類の手渡しや吊り下げ行為は認めない。

(6) 警告について

不当な行為をした競技者には、当該審判長から警告が与えられ、場合によっては当該競技から除外される。警告はイエローカード、除外はレッドカードを示すことで競技者に知らされる。

(7) その他

①発雷等の荒天により、主催者が大会の継続を困難と判断した場合は競技を中断し、状況に応じて大会を中止とする場合もある。この場合は参加料等の返還は行わないものとする。

②その他、参加者および関係者に連絡する事項は栃木陸上競技協会 Web サイト等に掲載する。

8. 競技器具について

(1) 競技に使用する用具は、棒高跳用ポール以外、すべて主催者が用意したもとする。ただし、競技場に備え付けのない投てき用具は持ち込みを認める。（日本陸連検定品に限る。）その際、希望者は競技開始時刻の 2 時間前から 70 分前までに、TIC に投てき用具を持参し、併せて「投てき用具検査申請書」（TIC に準備）を提出すること。

TIC で投てき用具を受け付けた際には、「投てき用具預り証」を当該競技者に発行する。

当該種目の競技終了後に、TIC にて「投てき用具預り証」を確認した上で、投てき用具を当該競技者に返却する。

(2) 棒高跳のポールの検査は競技開始前に競技場所にて行う。

9. 競技用靴について

(1) 競技場が全天候舗装であるため、スパイクの数は 11 本以内、長さは 9mm 以内とする。

ただし、走高跳・やり投の場合は 12mm 以内とする。また、スパイクは先端近くで、少なくとも長さの半分は 4mm 四方の定規に適合するようにつくられていなければならない。

(2) トラック競技に出場する競技者は、招集所にて靴底の厚さの確認を受ける。靴底の厚さは以下のとおりとする。（WA 競技規則 TR5 に則る）

800m 未満のトラック種目：20mm 以内

800m 以上のトラック種目：25mm 以内

※ 5000mW は 40mm 以内

フィールド競技に出場する競技者については、靴底の厚さの確認を実施しない。

（日本陸連の指針に則った対応とする。ただし WA ランキングには反映されない。）

10. 表彰について

(1) 各種目 1 位～3 位の入賞者（含：リレー）は競技終了後、直ちに表彰を行うので競技役員誘導のもと、正面スタンド下、表彰者控所に移動し待機する。

(2) 4 位～8 位の入賞者は、正式発表後 30 分を目安に TIC に賞状を取りに来る。

(3) 各種目の 1 位～3 位までには賞状とメダルを、第 4 位～第 8 位の入賞者には賞状を授与する。

11. 一般連絡・注意事項

- (1) 衣類の広告に関する取扱いは、「競技会における広告及び展示物に関する規定」に従い、違反に対しては主催者において処置する。表彰を受ける際もこれを適用する。
- (2) 更衣室は、メイン競技場 2 階観客席 WC 内の更衣スペース、第 2 競技場内更衣室を利用する。更衣の際の荷物は各自で管理すること。万一のことがあっても主催者は責任を負わない。
- (3) 記録はその都度発表する。TIC、スタジアム 2 階 C ゲート付近の掲示板に印刷物を掲示する。
- (4) 「記録証明書」を希望する競技者は、TIC で「記録証交付願」に必要事項を記入の上、500 円を添えて申し込む。
- (5) 横断幕の設置場所は以下の記載事項に留意する。また、のぼり旗の設置は全面禁止とする。
 - ①メインスタンド 2 階部分（第 1 ゲート～第 2 ゲートの間）は、最前列への取り付けは禁止。
 - ②第 1・第 2・第 3・第 4 ゲートの上部および側面に、取り付けてはならない。
また個人名の表示されたものは一切掲げてはならない。
- (6) 応援について、発声を伴う応援（集団応援も含む）は禁止する。観客席は十分に間隔を空けて座り、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めること。
- (7) スタンド通路に立っての観戦はしないこと。
- (8) 車いす席を本来の目的以外に使用することを禁止する。
- (9) 競技会で発生した事故等については、主催者側で応急処置をするが以後の責任は負わないものとする。
- (10) 大会期間中の貴重品の管理は各自が責任を持って行うこと。遺失物については TIC で保管する。
- (11) 送付された棒高跳のポールは、メイン競技場メインスタンド 1 階で保管する。使用の際はメインスタンド 1 階の管理事務所に問い合わせる。
- (12) 棒高跳ポールの返送は、正面スタンド下の管理事務所に確認の上、競技者各自で行うこと。
- (13) 競技者及び監督・コーチには、競技会申し合わせにより ID カードを配布する。競技場内を移動する場合や第 2 競技場、投てき場に出入りする際は、必ず ID カードを携帯すること。
- (14) 個人情報の取り扱いについて、個人情報保護に関する法令を遵守し、個人情報保護方針に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラムの編成及び作成、記録発表その他競技会運営及び陸上競技に必要な連絡等に使用する。
- (15) ゴミの処理については、旅行業者に注文した弁当のゴミ以外は、すべて持ち帰りとする。
- (16) 本大会は TIC（総合案内所）を第 3 ゲート（1500m スタート地点）外側に設ける。
各種届け出用紙の配布及び競技に対する抗議等のほか、大会運営のすべての窓口とする。
競技関係提出書類の諸内容については以下のとおりとする。

	配布書類及び業務	配布場所	提出場所	提出及び受付時間
1	2 種目同時出場届出用紙	TIC	TIC	第 1 種目の招集完了時刻 30 分前まで
2	欠場届	TIC	TIC	招集完了時刻の 30 分前まで
3	アップライト申告書	TIC	招集所	招集時に競技者係へ提出
4	リレーオーダー用紙	TIC	TIC	各種目第 1 組の招集完了時刻の 1 時間前まで
5	抗議申立（口頭）	TIC	TIC	正式記録発表後（予選・準決）15 分以内 正式記録発表後（決勝）30 分以内
6	上訴申立書（文書） （預託金 10,000 円）	TIC	TIC	審判長裁定後（予選・準決）15 分以内 審判長裁定後（決勝）30 分以内
7	投てき用具検査申請書	TIC	TIC	競技開始時刻の 2 時間前から 70 分前まで
8	投てき用具預り証	TIC	TIC	受付時に配布、競技終了後に用具と引き替え
9	記録証明書交付	TIC	TIC	競技終了後、随時（18 時まで）
10	遺失物保管	TIC	TIC	随時
11	4 位～8 位賞状配布	TIC		正式記録発表の 30 分後～
12	プログラム訂正届	監督会議	監督会議	8/19（木）監督会議後、16 時 30 分まで
		TIC	TIC	8/20（金）～22（日）は 8 時 30 分まで

12. 練習会場使用上の注意事項

- (1) 練習は指定された場所・時間で行い、事故防止には万全を期すこと。
- (2) 練習に必要な用器具は主催者において準備するが、投てき用具は参加者が持参した物を使用すること。
- (3) 練習会場の入退場時は、IDカードを提示すること。
- (4) 練習会場（メイン競技場、第2競技場、投てき場）での練習時の順番待ちは、当該競技者のみとし、代理者は認めない。
- (5) チューブ等による牽引走は全面禁止とする。その他、練習用具の使用は注意事項を遵守すること。

(6) メイン競技場（カンセキスタジアム）

- ①公式練習日はトラック種目及び走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・やり投（ピットでの助走練習のみ）の使用を認める。なお、トラックの逆走は禁止とする。

競技会当日の朝の時間帯の練習は、原則トラック種目のみ使用可とする。しかし、棒高跳に限り、練習会場使用日程に記載した時間での使用を認める。

②使用区分

- ・1～2 レーン：中・長距離、競歩 周回練習
- ・3～7 レーン（ホームストレート）：短距離
- ・ 8 レーン（ホームストレート）：100mH（ハードルの移動は不可）
- ・ 9 レーン（ホームストレート）：110mH（ハードルの移動は不可）
- ・3～7 レーン（第1曲走路からバックストレート、第2曲走路まで）：短距離、リレー
 - ※ 危険防止のため、第2曲走路の直線と交わる地点までで停止すること。
- ・ 8 レーン（第1曲走路からバックストレート、第2曲走路まで）：女子400mH
- ・ 9 レーン（第1曲走路からバックストレート、第2曲走路まで）：男子400mH
- ・メインスタンド側跳躍ピット：走幅跳、三段跳
- ・バックスタンド側跳躍ピット：棒高跳
- ・Aゾーン（第1曲走路内）：やり投（助走練習のみ）
- ・Bゾーン（第2曲走路内）：走高跳

- ③メイン競技場の雨天走路は、ジョグと体操のみ許可する。危険防止に努めて使用すること。

(7) 第2競技場

- ①円盤投・ハンマー投の競技中（公式練習も含む）は、フィールド芝生内およびホームストレートは原則、立入禁止とする。

- ②トラック種目、跳躍種目の使用は原則として以下のとおりとする。なおトラックの逆走は禁止とする。

- ・1～2 レーン：中・長距離、競歩 周回練習
- ・3～7 レーン（ホームストレート）：短距離
- ・ 8 レーン（ホームストレート）：100mH（ハードルの移動は不可）
- ・ 9 レーン（ホームストレート）：110mH（ハードルの移動は不可）
- ・3～7 レーン（第1曲走路からバックストレート、第2曲走路まで）：短距離、リレー
 - ※ 危険防止のため、第2曲走路の直線と交わる地点までで停止すること。
- ・ 8 レーン（第1曲走路からバックストレート、第2曲走路まで）：女子400mH
- ・ 9 レーン（第1曲走路からバックストレート、第2曲走路まで）：男子400mH
- ・メインスタンド側跳躍ピット：走幅跳、三段跳
- ・Aゾーン（第1曲走路内）：走高跳
- ・フィールド芝生内：メディスンボール投げ（制限区画内）、ドリル等（100mスタート側からフィニッシュライン側に向けて一方通行で使用）円盤投・ハンマー投競技中は使用禁止。

- ③雨天走路（メインスタンド内・バックスタンド外側）はジョグと体操のみ使用を許可する。競技役員の指示等に従い、危険防止に努めて使用すること。

(8) 投てき場

投てき場での練習は、投てき種目のみとし、「13. 練習会場使用日程」に基づき行う。

また、出場する種目に限り練習を許可する。

投てき練習の際は、競技者が相互に声を掛け合うなど、危険防止に努めること。

練習用の投てき用具は、参加者が持参すること。（大会主催者は練習用投てき用具を準備しない。）

13. 練習会場使用日程

	カンセキスタジアム	第2競技場	投てき場
19日 (木)	トラック全種目 13:00~17:30	トラック全種目 13:00~17:30	砲丸投 13:00~16:00 やり投 13:00~14:30 円盤投 14:30~16:00
	跳躍全種目 13:00~17:30	跳躍全種目(棒高跳を除く) 13:00~17:30	
	砲丸投げ・ やり投(助走練習のみ) 13:00~17:30		
20日 (金)	トラック全種目 7:30~8:30	トラック全種目 7:30~18:00 ※14:30~18:00は円盤投実施 のため、ホームストレート および芝生フィールド内は 使用禁止	砲丸投 7:30~14:00 やり投 7:30~13:00 円盤投 13:00~15:00 ハンマー投 15:00~16:30
	棒高跳 7:30~8:30	跳躍全種目(棒高跳を除く) 7:30~18:00	
21日 (土)	トラック全種目 7:30~8:30	トラック全種目 7:30~18:00 ※10:30~12:00および 13:00~17:00は円盤投実施 のため、ホームストレート および芝生フィールド内は 使用禁止	砲丸投 7:30~13:00 円盤投 7:30~13:00 やり投 13:00~15:00 ハンマー投 15:00~16:30
	棒高跳 7:30~8:30	跳躍全種目(棒高跳を除く) 7:30~18:00	
22日 (日)	トラック全種目 7:30~8:30	トラック全種目 7:30~17:00 ※8:30~16:30はハンマー投実施 のため、ホームストレート および芝生フィールド内は 使用禁止	男ハンマー投 7:30~9:00 やり投 9:00~11:30 女ハンマー投 11:30~13:00
		跳躍全種目(棒高跳を除く) 7:30~12:30	